



# 高橋かつお ニュースレター

(第42号)

《連絡先》 栗原市栗駒稲屋敷金田10-2 TEL/FAX. 0228-45-4249

## 社会新報

発行所  
社会民主党全国連合機関紙宣伝局  
号外 (水曜日発行)  
〒100-8909東京都千代田区永田町1-8-1  
電話代表03(3592)7515・振替00140・1・3203  
●定価180円●1カ月700円●送料160円

### 9月定例議会 (9月10日~10月3日) 報告

今回の補正は、平成30年度決算に伴う繰越金や、交付税が確定した事から市道や農業用施設工事費の追加のほか、プレミアム付商品券事業費、幼児教育無償化にかかる事業費、防災行政無線アクセス装置更新に伴う合併特例債未償還分の繰り上げ償還等の一般会計と介護保険などの特別会計、水道事業会計を含め総額22億6,554万円の予算議案(6件)。来年度からの導入予定の「会計年度任用職員」の給与及び費用弁償に関する条例、今年10月からの「幼児教育・保育の無償化」に向けた、栗原市保育料徴収条例の一部を改正する条例等の条例議案(14件)。若柳金成インター工業団地分譲地を(株)勝野製菓様に売却する財産の処分等のその他議案(3件)。人権擁護委員候補者の推薦(沼倉美恵子様・若柳)。平成30年度決算認定(11件)を審議し、原案通り可決すると共に、「新たな過疎法制定を求める意見書」「森林環境譲与税の譲与基準の見直しを求める意見書」「家族農業の10年の具体化を求める意見書」を可決し、「JR東日本による深夜の試験走行の中止を求める意見書」は否決されました。

平成30年度各種会計の決算状況 (表示は万単位まで)

会計名	歳入決算額	歳出決算額	差引き額
一般会計	451億9,894	435億3,347	16億6,547
特別会計	239億8,931	234億3,214	5億5,716
国保会計	83億7,958	82億2,486	1億5,472
介護保険会計	101億7,332	98億7,961	2億9,371
後期高齢者会計	8億4,388	8億3,190	1,197
下水道会計	35億6,716	35億2,587	4,129
農業集落排水会計	2億7,016	2億6,131	885
合併処理浄化槽会計	3億2,337	3億1,168	1,168
診療所会計	3億8,981	3億5,782	3,198
工業団地整備事業	4,199	3,907	292
合計	691億8,825	669億6,562	22億2,263
水道事業会計 (万円)		病院事業会計 (万円)	
収益的収入	24億4,475	収益的収入	76億3,002
収益的支出	23億9,774	収益的支出	80億7,501
差引損益	4,700	差引損益	△4億4,498

#### 可決された 主な事業 (9月補正予算)

- ◎プレミアム付き商品券事業費 …… 3億2,400万円
- ◎農業用施設維持管理工事費の追加 …… 7,914万円
- ◎市道維持補修工事費の追加 …… 2億1,630万円
- ◎築館放課後児童クラブ増築工事費 …… 2,654万円
- ◎入の沢遺跡地形測量業務 …… 1,441万円
- ◎し尿処理施設取水場工事費 …… 5,497万円

#### お知らせ

#### くまがい義彦 県政を語る会

山田正彦元農林水産大臣  
石垣のりこ参議院議員来る!

とき 10月13日(日)午後6時30分  
ところ 志波姫「この花さくや姫プラザ」

### ポチの首相ではネ～

by アオニサイ

妻 先だってテレビで、亀井静香が「安倍はトランプのポチだ」と言ってたけど、私もそう思うな～。私たちが望む一国の総理は高潔な人柄と知性を兼ねそなえた人物であってほしいと思うよね。

夫 うん同感だな。トランプが大統領に当選するとすぐ他国の首脳に先がけて飛んで行ったよな。しかもオバマがまだ在任中だというのに。オバマが広島に来て被爆者代表に心のこもった挨拶をした直後にさ。国際儀礼に反しないのかね～。

妻 以来せっせとトランプ詣をして、世界中でトランプに直接物が言えるのは安倍だけだといばってるようだけど、「それホント」と信じられないんだ～。

夫 あの個性の強い、アメリカファーストをいうトランプが安倍的の言うことを素直に聞かと思えないし、すべて取り引きと考える人だもの日本は高い武器を買わされているだけさ。

妻 ところでこの間の参議院選挙で安倍総理の遊説日程を公表しなかったよね。

夫 その理由を聞いてビックリしたんだ。どこかの独裁国家であるまいし、ヤジる人達を防ぐためだと～。

妻 今回札幌ではヤジを飛ばした聴衆を警察官が取り囲んで排除したらしいけど、日本もヤジる自由がなくなったのかね。戦争中の日本と同じになってきたんでない。

夫 そこで演説している安倍が、「ヤジを止めることはないよ」と彼等のヤジを正面から受けて応えてやるくらいの度量を示してこそ民主政治家だと思ふかね。

妻 日本人の美德に潔よさがあると思う。安倍内閣の下で森友問題、公文書偽造問題などいろいろあったけど潔よい対応は一つもなかったね。

夫 財務大臣の首を切るとか潔よい所を見せないから不信がますます高まるんだ。

# 私は市民からの要望・意見をふまえて以下の点について質問しました

## みやぎ型管理運営方式や広域連携が言われているが、栗原市の水道はどうなるの! (高清水Tさん)



栗原市の水道料金(20立方メートルで5,387円)は、県内では最も高くなっているが、今後の見通しは。

回答

平成28年度末公表の収支計画では、令和8年度までの間に水道料金の値上げは考えていないが、今後、人口減少も踏まえた水道事業の将来像を考えながら、安心していただける新たな収支計画を公表していく。



今年の1月に設置された「宮城県水道事業広域連携検討会」の役割は何か。

回答

県内の水道事業の将来像について、検討会の中で県内3圏域にとられず、県を主軸に各市町村を一体とする統合も含め、様々な統合パターンを検討していくもの。



栗原市の場合、「みやぎ型管理運営方式」に統合される大崎広域水道に、高清水と瀬峰地区が含まれるがどうなるのか。また、みやぎ型管理運営方式と広域連携の関係は。

回答

大崎広域水道でみやぎ型に直接関係するのは、田尻の加護坊山にある配水池までの業者委託業務であり、高清水・瀬峰地区への配水はこれまでどおり市の責任で行うため、経営面も含め何ら変わりはない。また広域連携は積極的な関与により、県内の水道全てについてその将来を考えるもので、一方みやぎ型は県事業に限った運営方式の変更で、全く別物であり広域連携に影響するものではない。

## イノシシの捕獲体制の強化を (栗駒Hさん)



市の鳥獣対策の柱である、電気柵設置費用や狩猟免許取得・鉄砲所持許可取得への、助成件数と成果は。

回答

狩猟免許取得・鉄砲所持許可取得への補助は平成29年度から行い、令和元年8月末で狩猟免許は47件、鉄砲所持許可は8件である。また、電気柵等設置補助は平成23年度から行い、平成30年度までで102件、令和元年度8月末で68件の申請がある。新たに12月議会で補正予算計上する。



農林水産省の「農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー制度」を活用し、狩猟免許取得者の技術向上に向けた講習会や地域住民向けの講演会の開催を市として検討すべきである。

回答

8月25日に一迫で実施隊員を対象に「わな設置技術向上講習会」が開催されている。今後、アドバイザー制度を活用して、地域ぐるみの対策や捕獲技術向上に向けた研修会の開催を検討する。



電気柵設置助成は、一度助成を受けると二度目の助成は受けられないと聞かすが、改めて内容について確認する。

回答

補助対象経費の二分の一で上限5万円の補助を行うもので、同一年度内では、新規の方を優先している。(年度が変われば申請できる。)



市職員の中で、狩猟免許を取得している人がいる。活用を検討すべき。

回答

他の自治体の事例を参考に、現場で資格を活かせるよう検討する。

## 今年度で、学校再編計画が終了するが、金成小中一貫校も含め総括は! (金成Kさん)



平成20年度から取り組んできた、学校再編計画の目的は、複式学級の解消、各学年2学級以上を基本に据えてきたが、少子化の進行により、複式及び各学年1学級の学校が多くなってきている。学校再編の効果と課題、今後の対応は如何に。

回答

計画の策定当時は、小学校29校2分校、中学校10校1分校があり、複式学級や60人未満の学校が全体の3分の1ありましたが、小学校12校、中学校7校に再編した。児童生徒からは、「友達が増えて嬉しい」「学校行事が楽しい」「部活が活発になった」等の感想があり、成果を上げたと考えている。しかし、更なる少子化により再編後の学校でも、各学年1学級が増えてきている。学校教育では、学力はもちろん、集団からの刺激や切磋琢磨し合いながら人間性、社会性を育てて行くためには学校の適正規模の確保は必要です。将来的には、再び、学校再編が必要と考えるが、しばらくは児童・生徒数の推移を注視していく。



平成26年度からスタートした、金成小中一貫教育校の評価は。

回答

行事等を通し、中学生が小学生の面倒を見るなど、小学校と中学校の枠を超えた人間関係ができていく。また、小学校から中学校への進級時の環境が変わらない事から、中学1年次の不登校生徒はいない。さらに小学校と中学校の教員が一緒に授業づくりができるため、個々に応じた指導ができる点が評価できる。保護者からはPTA運営については9割の方、金成小中一貫校に対しては8割の方から評価を得ている。



栗駒中学校と岩ヶ崎高校との中高一貫教育校の動きは。

回答

平成31年2月に策定された「第3期県立高等学校将来構想」では、中高一貫校の新たな設置方針はないとの事から、市教育委員会としても中高一貫校の実現は厳しいと考えている。



教育現場では不登校やいじめ問題など多くの課題がある。市民の方々に関心を持ってもらうために、教育委員会の広報紙があっても良いのでは。

回答

広報くりはらや市公式ウェブサイトを通し、広報活動を展開していくので、新たな広報誌の発行は考えていない。



市政への思いを高橋かつおまで  
お寄せください  
(TEL/FAX 0228-45-4249まで)

